不動産あれこれ掲示板

マイホームを高く売るためのお掃除のポイント②

①床・壁・天井

床や壁、天井も、掃除が必要です。カーペットや畳は、掃除機を使って埃やゴミを取り除きます。床や壁は、汚れやシミが付着している場合は、適切な洗剤を使って落としましょう。天井は、ホコリやクモの巣などを掃除機やブラシで取り除くことが大切です。

②収納スペース

収納スペースも、掃除が必要です。クローゼットやタンス、引き出しなどの中身を出して、棚板や引き出しの奥まで掃除機をかけます。また、衣類や布団などは、洗濯やクリーニングを行い、清潔に保ちます。

③玄関

玄関は、購入希望者が最初に目にする場所です。玄関ドアやサッシ、玄関マットなどを掃除し、清潔な印象を与えましょう。靴箱の中身も整理しておきます。

教えて！ふくろう博士さん！不動産売却相談室

不動産のふくろう博士

Q. 最近は見ないシロアリならわざわざ言わなくてもよい？

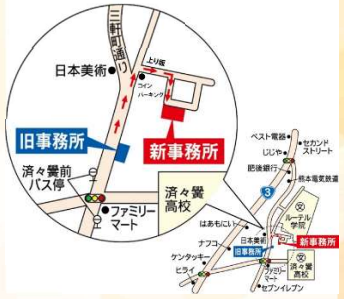
契約目的に適合していない場合に売主様が負う責任として「契約不適合責任」があります。この責任は、築古の物件の場合などにはネズミやゴキブリなどがいても一時的に害虫が発生しただけと捉えられ責任を回避できる可能性はありますが、シロアリは、巣食っている事実が明らかになれば、買主様へ説明すべき義務も負います。知っていることはすべて伝えておきましょう。

当社のご紹介

熊本の不動産のご相談はお任せください

㈱西日本ハウジング

◆住所：熊本市中央区黒髪 3-11-26
◆TEL：096-343-1515
◆FAX：096-343-1550
◆URL：https://kurokami.info
◆営業時間：9:00～18:00(水曜定休日)
済々黌高校前バス停 停歩 2 分です。お気軽にお立ち寄りください。



西日本ハウジングと地域の皆さまのコミュニケーション情報誌

西日本ハウジングジャーナル

2023 年 8 月号

今月のピックアップテーマ

いつ起こってもおかしくない？ 未曽有の災害に備える意識

◆発生確率の高い地震が2つある現実

阪神・淡路大震災を契機として発足した地震調査委員会という国の組織がありますが、この組織が今後 30 年以内に発生する確率が高い大地震として、「首都直下型の大地震」と「南海トラフ地震」をあげています。いずれも確率としては、70～80%と言われています。もちろん、確率なので、起こらないこともありえますし、今日、いますぐ起こっても不思議ではありません。

◆取引時の重要事項としての義務化

地震だけに限らず、豪雨でも大きな被害が起こることもあり、そのような被害に備えるためにハザードマップでリスクをチェックすることが出来ます。少しでも被害をなくすために、現在の宅建業法では、不動産取引の重要事項説明（重説）時に、水害ハザードマップの説明を義務化しています。重説とは、不動産購入者の不測の損害を防止するために行う重要事項に関する説明のことです。

◆ハザードマップを自ら再確認する

不動産の取引があり、ハザードマップを確認した人もいるかもしれませんが、決して全員がそういうわけでもないと思います。注意が必要なのは、思い込みで「わたしの家は大丈夫」と考えている場合です。例えば、マンションだから水害の心配はないと思うのは大きな間違いです。実際に首都圏の高層マンションでも、地下の電気設備に浸水して大きな被害を受けたケースもあります。市街地の中心部でも、土砂災害のリスクが高い場所は意外とたくさんあります。

地震については、各地の揺れやすさマップで地盤の固さを確認しておくことも出来ます。地震が発生すると自分の地域がどれだけ揺れやすいのかを色分けで分かるものです。大切なことは、いつ起こるか分からない自然災害に備えるための正しい知識と情報を持つことです。あなたも、早速ご自身の地域を調べてみませんか。

ゆったりぽん！ 018

作者 ようみん

西日本ハウジング 休業日のご案内

…定休日です

8 August 2023

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9 September 2023

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10 October 2023

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

西日本ハウジングジャーナル 2023 年 8 月号

山の日 8月11日 意外と知らない「山の日」の意味

比較的新しい祝日、山の日

山の日は毎年 8 月 11 日に決められた祝日であり、2014 年に「国民の祝日に関する法律」が改正されたことで誕生しました。

1995 年に「海の日」が作られると、山梨県などの一部地域が独自に山の日を制定し始めたと言われています。その後、海の日の祝日制定に尽力したとある作曲家が「どうして海の日はあるのに山の日はないのか」と提言したことが、山の日ができるきっかけになったようです。

その後、2010 年には山岳に関する 5 つの団体が、山の日を制定しようとする動きを全国的に始めました。このような動きを受けて祝日法が改正され、山の日が祝日になったのです。

山の日に込められた願い

日本は国土の 7 割が山であり、自然とともに生きてきました。だからこそ、山の日には「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」という目的が込められているのです。

意外に当たるぞ！今月の不動産占い

戸建てマイホーム建築を検討されている方は、良い土地との出会いあり。	中古マンションを探している方は、理想の物件に出会えるでしょう。
不動産投資を始めるには最高のタイミング。オフィス賃貸に吉兆。	相続物件のある方は、物件売却を検討されるのが良いでしょう。
現在のお住まいから北西の方角に心安らぐ賃貸物件あり。	引っ越しには最高のタイミング。最高の住環境と隣人に恵まれます。
DIYにおいて、黄色系統の色使いをすると運気が舞い込みます。	投資物件の売却には、今年最高のタイミングが到来します。
待ち人来る。不動産売却では買主さんが現れる可能性大。	ガーデニングで緑に触れることで健康運と恋愛運がアップ。
マンション売却を始めるなら最高のタイミングです。	土地活用を考えている方は、高齢者住宅としての活用が吉。